

片瀬地区自治会・町内会一覧

新屋敷ブロック

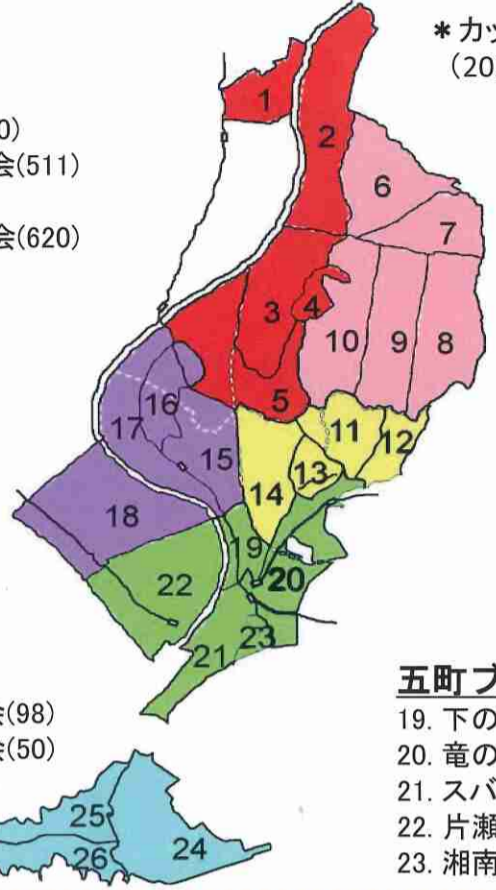
1. 片瀬弥生会(440)
2. 新屋敷親睦会(370)
3. 新屋敷第一町内会(511)
4. 三部会(101)
5. 新屋敷第二町内会(620)

西ブロック

15. 西方町内会(449)
16. 西の原会(234)
17. 御行町内会(456)
18. 西浜町内会(942)

江の島ブロック

24. 江の島東町町内会(98)
25. 江の島西町町内会(50)
26. 江の島弁天会(32)



*カッコ内は加入世帯数
(2024年4月1日時点)

片瀬山ブロック

6. 片瀬山1丁目自治会(263)
7. 片瀬山2丁目自治会(244)
8. 片瀬山3丁目自治会(446)
9. 片瀬山4丁目自治会(285)
10. 片瀬山5丁目自治会(288)

東ブロック

11. 東り町東会(234)
12. 片瀬目白山町内会(88)
13. 片瀬中央平和会(72)
14. 片瀬三和会(225)

五町ブロック

19. 下の谷本町町内会(177)
20. 竜の口町内会(314)
21. スパナ通り町内会(622)
22. 片瀬海岸2丁目町内会(565)
23. 湘南グリーンハイツ自治会(105)

《 令和6年度 総会報告 》

令和6年5月27日(月)に開催され、令和5年度の事業報告及び収支決算報告、令和6年度事業計画及び収支予算などが審議され、すべて承認されました。令和5年度は、役員会を7回開催し延べ38人、定例会を3回開催し延べ60人、編集会議を3回開催し延べ22人が参加しました。

片瀬地区26自治町内会の会長等で組織する団体として、情報共有、意見交換、相互の交流など、各事業を通じて自治町内会及び各地域団体との連携を深めていくことを確認しました。

◆今年度の自治連役員 <ブロック代表者>

- | | |
|----------------|----------------|
| 会長 畠山 義昭 【江の島】 | 副会長 中島 尚之 【東】 |
| 副会長 馬場 英人 【西】 | 会計 河東 勇 【新屋敷】 |
| 監事 長坂 美喜雄 【五町】 | 監事 平田 正治 【片瀬山】 |

会長あいさつ

片瀬地区自治町内会連絡協議会
会長 畠山 義昭

島国日本では、常に自然災害の危険とともに生活しています。このところ相次ぐ地震、台風などの自然災害時には、自治会という住民の繋がりがあればこそ乗り切っていけるのではと常々思っています。

ところが、近年の全国的な自治会加入率の低下や役員となり手不足は、この地区においても大きな課題です。

そこで加入率アップを図るために、市自治連合、地区自治連が協働で、加入促進を図るポスターやちらしを作成することになりました。また全市的に、現行の回覧

板など紙面媒体とともにスマホなどを駆使し、より多くの方へ地域の情報をお知らせするための模索、検討も始まっています。防災においても、片瀬地区自主防災協議会と連携し、避難タワーなどの避難施設や避難路のあり方についての状況把握をしていこうと考えています。

若い世代が自治会に加入してくれることにより、安心安全、きれいで快適、支えあい、ふれあいのあるまちづくりを期待し、頑張っています。



市民センターあいさつ

片瀬市民センター長 森井 理恵

片瀬市民センターに勤務するようになってから4年が経過いたしました。当初はコロナ禍であった中で、地域の活動が全くなり、この先どうなってしまうのかと不安がありました。昨年あたりから、自治町内会や地域団体、学校等の活動が動き出しましたが、私たちを取り巻く社会情勢や環境が大きく変化し、今までもおりとはいかなくなっています。また、新年早々の能登

半島の地震から始まり、各地で様々な災害が発生しており、防災に対する意識も高まってきています。

その様な中で、地域のつながりを絶やさないために、地域づくりにご尽力いただいている自治町内会の皆様には深く感謝申し上げます。市民センター職員一同、よりよい片瀬地区になるよう努めてまいりますので、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



片瀬地区 自治会・町内会長等一覧

私たちと共により良い片瀬地区を作っていきましょう！

1. 片瀬弥生会 平沼 幸彦	2. 新屋敷親睦会 青山 貴史	3. 新屋敷第一町内会 来栖 正夫	4. 三部会 河東 勇	5. 新屋敷第二町内会 田中 康友	6. 片瀬山1丁目自治会 斯波 明日香	7. 片瀬山2丁目自治会 村松 周	8. 片瀬山3丁目自治会 飛田 慎一	9. 片瀬山4丁目自治会 藤井 章子	10. 片瀬山5丁目自治会 若月 哲夫
11. 片瀬山自治会協議会 平田 正治	12. 東り町東会 佐野 真紀	13. 片瀬目白山町内会 小山田 幸雄	14. 片瀬中央平和会 五島 由勝	15. 片瀬三和会 中島 尚之	16. 西方町内会 渡辺 弘	17. 西の原会 折原 美知子			
18. 御行町内会 長谷川 紀夫	19. 西浜町内会 馬場 英人	20. 下の谷本町町内会 長坂 美喜雄	21. 竜の口町内会 鈴木 義孝	22. スパナ通り町内会 依藤 光雄	23. 片瀬海岸2丁目町内会 西東 昌宏	24. 湘南グリーンハイツ自治会 酒井 康成	25. 江の島東町町内会 畠山 義昭	26. 江の島西町町内会 堀江 茂雄	27. 江の島弁天会 渡辺 英雄

かたせNOW

片瀬山 街ものがたり編集長
鈴木 哲哉

【「ものがたり」を探して】

数人で記事を分担してホームページを始めたのは約4年前です。片瀬山は50年前に都会に通うサラリーマンの街として誕生しました。第一世代が強い愛着と結束で開拓者として街を創りました。一方、次の世代以降は街の今と昔、未来を考えるための「ものがたり」を知るすべがありません。片瀬地区は歴史ある寺社や小学校や祭りがあります。そんなわけで、街の「ものがたり」を探してみようこのホームページを始めました。以下は記事内容の一例です。

アクセスは
こちら ↓



＜街の話題や生活に関わるニュース、散歩の途中で出会う自然や季節の風物を載せた記事＞

・【速報】片瀬小学校150周年イベント大盛況

・【片瀬山の自然】新林公園の夏の蝶

＜街の将来に関わる話や防災の話＞

・【調べてみた】片瀬山の人口動向2024.4.1

・【備えあれば】自治会テントの立て方

＜昔を知る方などにお話を聞いて調べた記事＞

・【始まりを探して】片瀬山防犯カメラ

・【片瀬山の歴史】ゴルフ場だった頃

・【片瀬山の歴史】「鉄砲場」だった頃

日常の話のきっかけになる記事は約400本あり、サイト内検索やカテゴリー分類で興味ある記事を見つけられます。ペット紹介投稿もありますので、多くの皆様にご覧いただければ幸いです。



片瀬山 街ものがたり

今住む人も、いつか住む人にも、住みよい街をめざして【片瀬山環境委員会】

自治会・町内会紹介 (16)

災害用飲料水

共同購入キャンペーン

片瀬山3丁目自治会

前会長 磯野 祐子

大きな災害が起こる度に、「最低でも一週間分の飲料水や防災食品の備蓄を！」と言われていますが、実際にはなかなかできていないご家庭が多いのが現実です。片瀬山3丁目では、防災活動と住民同士のコミュニケーションを図るため、8月に「夕涼み会」を開催し、そこで防災食の試食を行い、後日回覧で防災食+飲料水セットの購入を呼び掛けています。しかし、一番重要な飲料水ですら、十分とは言えないと思います。

今年の初め、「災害用飲料水共同予約購入」を自治会が提案し、やまか片瀬山店のご協力で魅力的なお値段での提供が可能になりました。自治会で予約券付き申込書を全戸配布し、申込を取りまとめて依頼しました。

今回は、①自分で取りに行く、②近所の人に取り方を頼む、③ボランティアに頼む、の3つの受け取り方を選べるようにしました。③ボランティアは子ども会の子どもたちと保護者の方が、受け取りに行けない人から予約券と代金を預かり、代理で購入して自宅まで届けるといふもので、大変助けられました。お届け時に子どもたちへお礼のお菓子を用意して下さった方もいたと聞き、心がほっこりしました。また、私自身も「高齢の方から感謝の言葉をいただき、世代間交流、コミュニケーションの活動として、とてもいい機会になったと感じました。

この成功を受けて、今年度は他の丁目の自治会でも実施予定と聞き、嬉しく思っています。この活動は定期的に行うことが理想ですから、今後も継続できることを期待しています。



津波避難タワー

ついに工事始まる！

西浜町内会 会長 馬場 英人

計画から4年が経ち、やっと片瀬海岸3丁目津波避難施設の本工事が始まりました。

できあがりには、当初予定を8か月前倒しした2025年7月の予定です。

最上階は、当該地域の住民733人が全て避難できる広さを想定しています。また2階部分においても、238人の避難を受け入れることとしており、トイレや倉庫も備えた施設になる予定です。住民の安心安全に大いに役立つものになると思っています。

今後は、倉庫の中身の装備品の検討が始まります。できる限り住民の意見を聞きながら、交渉を進めてまいります。



【南東からの外観イメージパース】

【自治連だより編集委員】

畠山 義昭 (江の島)	中島 尚之 (東)
馬場 英人 (西)	河東 勇 (新屋敷)
長坂 美喜雄 (五町)	平田 正治 (片瀬山)
若林 直美 (東)	桐生 留美子 (片瀬山)

【工事概要】

工事場所: 藤沢市片瀬海岸3丁目2932番229他

工期予定: 2024年6月10日～2025年7月4日

工事内容: 津波避難施設新築工事

鉄骨造 地上2階建

建築面積 553.5㎡ 延床面積 809.10㎡

上記に伴う機械設備、電気設備、外構工事、その他付帯工事一式